

事務事業名		人形劇のまち国際化推進事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		文化会館		H28係等名		人形劇のまちづくり係		H27係等名		人形劇のまちづくり係	
基本計画上の位置づけ		政策		8		山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり		事業種別		政策	
		施策		81		交流による高付加価値化・国際化の推進		開始		23 終了	
目的	対象(誰・何を)	①飯田市／②飯田市民		対象指標	指標名及び単位		27年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	①世界の人形劇が交流するまちとなる。 ②世界の人形劇を楽しむことができる。世界の人形劇の情報を知ることができる。			AVIAMA加入自治体(数)		13				
	向上させたい上位施策の成果指標	都市間交流に参加している市民の割合(%・増やす)			飯田市の人口(人)		101743				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	①飯田市と人形劇を通じた国際交流を行った地域の数(フェスタ参加国+AVIAMA出席国)		18	11	20	-				
	成果指標	②人形劇を通じた国際交流を体験できる事業への参加者数(フェスタ海外公演観劇者+せかいの劇場観劇者)		3000	4374	3000	-				
定性目標											
事業概要	<p>地域レベルで国際的な文化交流を行うことは、自分たちの地域社会・文化を再評価・再構築し、国際社会に貢献する豊かな人間を形成することにつながる。こうした交流が人形劇を通じて行われる「小さな世界都市」づくりに向けて、友好都市を締結しているシャルルヴィル・メジエール市との更なる親交を図ると共に、人形劇の友・友好都市国際協会(以下、AVIAMA)とのネットワークを強化することにより、市民に人形劇を通じた国際交流の機会を提供する。また、情報発信機能を強化し、人形劇のまち・飯田を広く世界に紹介する。</p> <p>1 AVIAMA事業への参加 (1)AVIAMA参加都市との人形劇に関する情報交換。 (2)AVIAMA参加都市中、飯田がアジアの拠点となるべく機能充実を図る。</p> <p>2 情報発信機能の強化 (1)飯田市の人形劇や文化・芸能を広く世界に紹介する。 (2)AVIAMAの取組みを広く市民や国内に紹介する。</p> <p>3 人形劇を通じた友好都市 (1)シャルルヴィル・メジエール市と友好都市を締結(1988年から)</p>										
27年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	1 人形劇の友・友好都市国際協会(以下、AVIAMA)事業への参加 (1)AVIAMA総会への参加(飯田市長はAVIAMA執行部-会計)シャルルヴィル・メジエール市(仏)で開催される総会に参加。[H27.9] (2)クリストフ・ロフゾー氏撮影のAVIAMA写真展の開催 2 地域映像の発信 世界に向けた地域映像情報受信サイトの保守 3 海外劇団の招聘 4 海外と連携した人形劇プログラムの実施(ドイツ・ポーランド・日本の国際共同制作)				1 (1)総会への参加回数 (2)写真展 2 サイト保守 3 海外の人形劇上演数 4 海外との連携プログラム数				1 (1) 1回 (2) 1回 2 1式 3 35回 4 1回		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		469	3,752	3,509	3,800						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		469	3,752	3,509	3,800						
人件費計(千円)②		715		715							
正規職員所要時間		200		200							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		1,184	3,752	4,224	3,800						
事業内容・目標達成状況の振り返り	第4回となるAVIAMA総会において、2018年のAVIAMA総会開催が飯田市に決定された。また、ドイツ・ポーランド・日本の国際共同制作により「少年クラブパート」を制作。親子やファミリーで鑑賞し、感じる、考える機会を提供した。										
改革改善の考え方	①問題点	2018年AVIAMA総会飯田開催に向けて、新規加盟都市の獲得が重要である。									
	②改革提案	雲林や春川等、飯田と交流のあるアジアの都市を中心に加盟参加を呼びかける。									